

国際競争力強化のための 広域幹線道路網の整備推進



平成25年7月

愛 知 県 市
名 古 屋 市
名 古 屋 港 管 理 組 合
名 古 屋 商 工 会 議 所
一 般 社 団 法 人 中 部 経 済 連 合 会
中 部 国 際 空 港 株 式 会 社

国際競争力強化のための広域幹線道路網の整備推進

当地域は、モノづくり産業の集積により、世界有数の産業圏域として日本経済を牽引しております。成長著しい東アジア諸国との厳しい国際競争に打ち勝ち、国内における生産活動を維持・発展させるためには、陸海空の総合的な社会基盤の拡充により、さらに効率的で低コストな物流ネットワークの構築が必要であり、一刻の猶予もありません。

全国の貿易収支が過去最大の貿易赤字となる中、**5兆円もの貿易黒字**を記録した**名古屋港**においては、コンテナのみならずバルクや完成自動車など幅広い貨物を取り扱う総合港湾として「国際産業ハブ港」の形成を目指しており、更なる港湾機能の強化が急務であります。

また、国際拠点空港である**中部国際空港**においては、世界有数の産業圏域である当地域が海外との緊密な交流を拡大していくために、二本の滑走路を擁し、真に24時間運用可能な機能を備える必要があるとともに、2027年開業予定の**リニア中央新幹線**のインパクトを最大限に活かし、空港・リニアが相乗効果を発揮するように、交通機能の強化が急務であります。

そして、これらの物流・交通拠点がその機能を十分に発揮するためには、各拠点間や背後圏にあって大きな経済力の源となっている**産業集積地と連絡する広域幹線道路ネットワークの整備が極めて重要**であります。

さらに、東日本大震災においては高速道路のダブルネットワークなど、緊急時の輸送を担う幹線道路網整備の重要性が再認識されたところであり、南海トラフ巨大地震の発生が危惧される当地域においても、防災・減災対策の推進のため、**リダンダンシーを備えた災害に強い道路ネットワークの構築が急務**であります。

当地域が今後も日本の経済を牽引する役割を十分に果たしていくため、次の事項について提言申し上げます。

記

- **西知多道路**は、中部国際空港と新東名高速道路（伊勢湾岸自動車道）を直結するとともに、名古屋高速道路を經由してリニア中央新幹線（名古屋駅）を結ぶ重要な路線であるため、**直轄国道に指定し、国による早期事業化**を図ること。
- **新東名高速道路**は、日本の大動脈として**我が国の成長力・国際競争力強化**に資する高規格幹線道路であるため、国家的見地から**一日も早い開通**を図ること。
- **名古屋環状2号線**は、三大都市圏の環状道路であり、名古屋港や中部国際空港への重要なアクセス道路であるため、昨年度着工された**西南部・南部（専用部）の一日も早い開通**を図ること。
- **名豊道路**は、三河港等の重要港湾と自動車産業の集積地を結ぶ物流の軸であるため、**残る蒲郡バイパス区間の一日も早い開通**を図るとともに、**交通混雑区間の4車線化**を図ること。
- **浜松三ヶ日・豊橋道路**は、中部を南北に結ぶ三遠南信自動車道や新東名高速道路と繋がり、**県域を越えた地域の発展**にとって不可欠な道路であるため、三遠南信自動車道の整備推進とともに、**本道路の早期実現に向け、その具体化**を図ること。
- **名古屋高速道路高速4号東海線**が平成25年内に全線開通の予定であり、名古屋高速道路ネットワークが完成することから、**一層の利用を促進するための料金引下げや、道路構造物の長寿命化に必要な総合的な支援**を図ること。

平成25年7月

愛 知 県 知 事	大村 秀章
名 古 屋 市 長	河村 たかし
名古屋港管理組合管理者	愛知県知事 大村 秀章
名古屋商工会議所会頭	高橋 治朗
一般社団法人中部経済連合会会長	三田 敏雄
中部国際空港株式会社代表取締役社長	川上 博

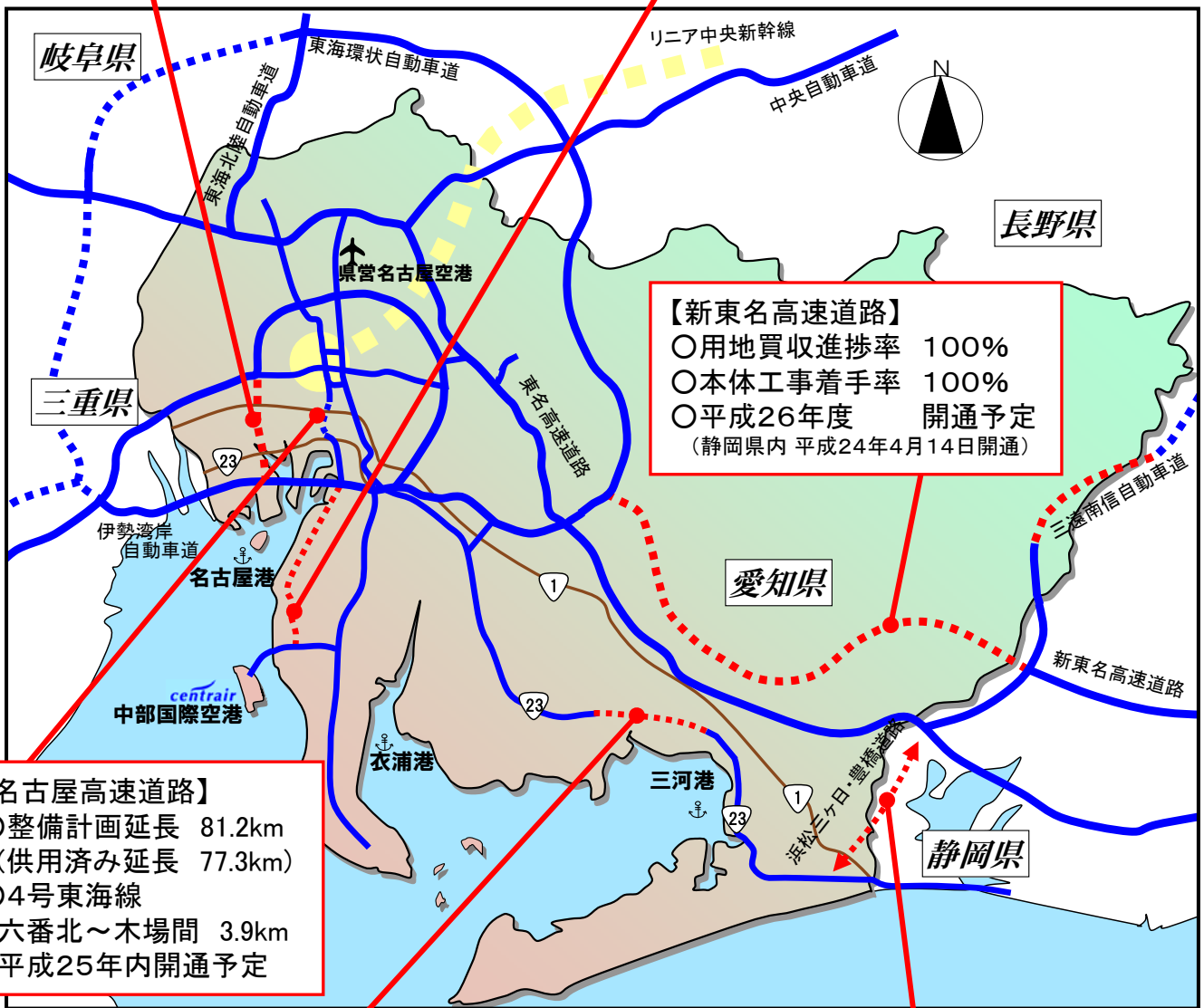
愛知県広域幹線道路網図

【名古屋環状2号線(西南部・南部)】

- 平成21年5月 整備計画決定
- 平成21年度 調査・設計着手
- 平成24年度 工事着手
- 平成30年度 開通予定

【西知多道路】

- 国際拠点空港と高速自動車国道を直結
- 都市計画・環境影響評価の手続き中
 - ・平成24年12月 都市計画原案の地元説明会
 - ・平成25年2月 環境影響評価準備書の地元説明会
 - ・平成25年度末 都市計画決定予定



【新東名高速道路】

- 用地買収進捗率 100%
- 本体工事着手率 100%
- 平成26年度 開通予定
(静岡県内 平成24年4月14日開通)

【名古屋高速道路】

- 整備計画延長 81.2km
(供用済み延長 77.3km)
- 4号東海線
六番北～木場間 3.9km
平成25年内開通予定

【名豊道路】

- 重要港湾と産業集積地を直結
- 国道1号の大幅な渋滞緩和
- 全延長の内 約79%開通済(未開通:蒲郡BP)
- 蒲郡BP東部区間(約9.1km)のみ開通時期未定

【浜松三ヶ日・豊橋道路】

- 三遠南信自動車道や新東名高速道路等と繋がり広域幹線道路ネットワークを形成
- 県境を越えた地域連携を促進